

スペシャルクラッチカバーキット TYPE-R (WET/油圧式) 取扱説明書

(スペシャルクラッチ用)

製品番号 02-01-0424 (ブラック塗装)
02-01-0289 (シルバー塗装)

適応車種 モンキー 125 (JB02-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は上記適応車種専用部品です。上記以外の車両には取り付け出来ません。
- ◎当製品はWETクラッチ(湿式)仕様を主な用途として開発していますが、DRYクラッチ(乾式)仕様でも問題なく使用出来ます。
(以下、WETクラッチ仕様は“湿式”、DRYクラッチ仕様は“乾式”と表記します。)
- ◎この説明書やサービスマニュアルは、基本的な技術や知識を持っている人を対象としていますので、技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があり、部品を破損させる場合がありますので、ご注意下さい。
- ◎分解作業は上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎当製品の取り付けには、下記の特許工具が必要となります。別途ご用意下さい。
ロックナットレンチ：00-01-0152(武川製工具) ユニバーサルホルダー：00-01-1002(武川製工具)
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎当製品の取り付けには別売のクラッチインナーキットと、それに対応したトランスミッションとの同時装着が必要です。下記を参照の上、お選び下さい。

クラッチインナーキット	トランスミッション	備考
02-02-0081 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R (スペシャルクラッチ TYPE-R 専用クロスミッション用)	02-04-0295 TAF5 速クロスミッションキット (スペシャルクラッチ TYPE-R 専用) ※1	02-04-0293 TAF5 速クロスミッションキット (ノーマルクラッチ用) ※2 を装着している場合は、TAF5 速クロスミッション 変換キット：02-04-0296 を使用する事で 02-02-0081/0083 の装着が可能になります。
02-02-0083 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R(スリッパクラッチ) (スペシャルクラッチ TYPE-R 専用クロスミッション用)		
02-02-0155 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R (ノーマルメインシャフト用)	ノーマルミッション 又は 02-04-0292 4速クロスミッションギアセット (ノーマルクラッチ用) ※3	02-04-0293 TAF5 速クロスミッションキット (ノーマルクラッチ用) にも 02-02-0155/0156 の装着が可能です。
02-02-0156 スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R(スリッパクラッチ) (ノーマルメインシャフト用)		

- ※1. クロスミッションキット付属のメインシャフトがスペシャルクラッチインナーキット TYPE-R 専用の形状になっています。
- ※2. クロスミッションキット付属のメインシャフトがノーマルクラッチに対応した形状になっています。
- ※3. どちらもノーマルメインシャフトを使用しています。

～特徴～

- 弊社製スペシャルクラッチ TYPE-R 専用の湿式クラッチカバーです。
- クラッチリリース方式を油圧にする事により、クラッチ操作のレスポンスが良くなり、操作性が向上します。
- R. クランクケースカバーはブラック塗装を施したアルミダイカスト製、クラッチカバーはアルミ材を削り出し、アルマイト処理を施しています。
- カートリッジ式ペーパータイプオイルエレメントを採用する事で、遠心オイルフィルターを取り外せるのでクランクシャフトへの負担が軽減し、エンジンレスポンスを向上させます。
- サーモスタットユニット(02-01-5052: オプション品)の装着が可能です。オイルクーラー装着時、サーモスタットによりオーバーヒートを防止します。
- オイルレベル窓によりオイル量確認が容易に行えます。
- ノーマルクラッチカバーではオイルポンプからシリンダーヘッド/ミッション/クランクシャフトへの3通路のオイルラインの内、遠心フィルターを通るのは1通路(クランクシャフト)のみですが、当カバーキットを装着後は2通路(クランクシャフト/ミッション)にオイルエレメントを通してろ過されたオイルが流れます。
- ※弊社製ポアアップシリンダー(オイル取出口が有るタイプ)とオイルラインホースキット(00-07-0095: オプション品)を接続する事で、オイルエレメントを通したオイルをシリンダーヘッドに流す事が出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。(手荒れの原因となります。)
又、衣服に付着すると、変質させる恐れがあるため、十分注意して下さい。
- ブレーキフルードは塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。
付着した場合は速やかに水洗いをして下さい。(部品の損傷、劣化の原因となります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)
- ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

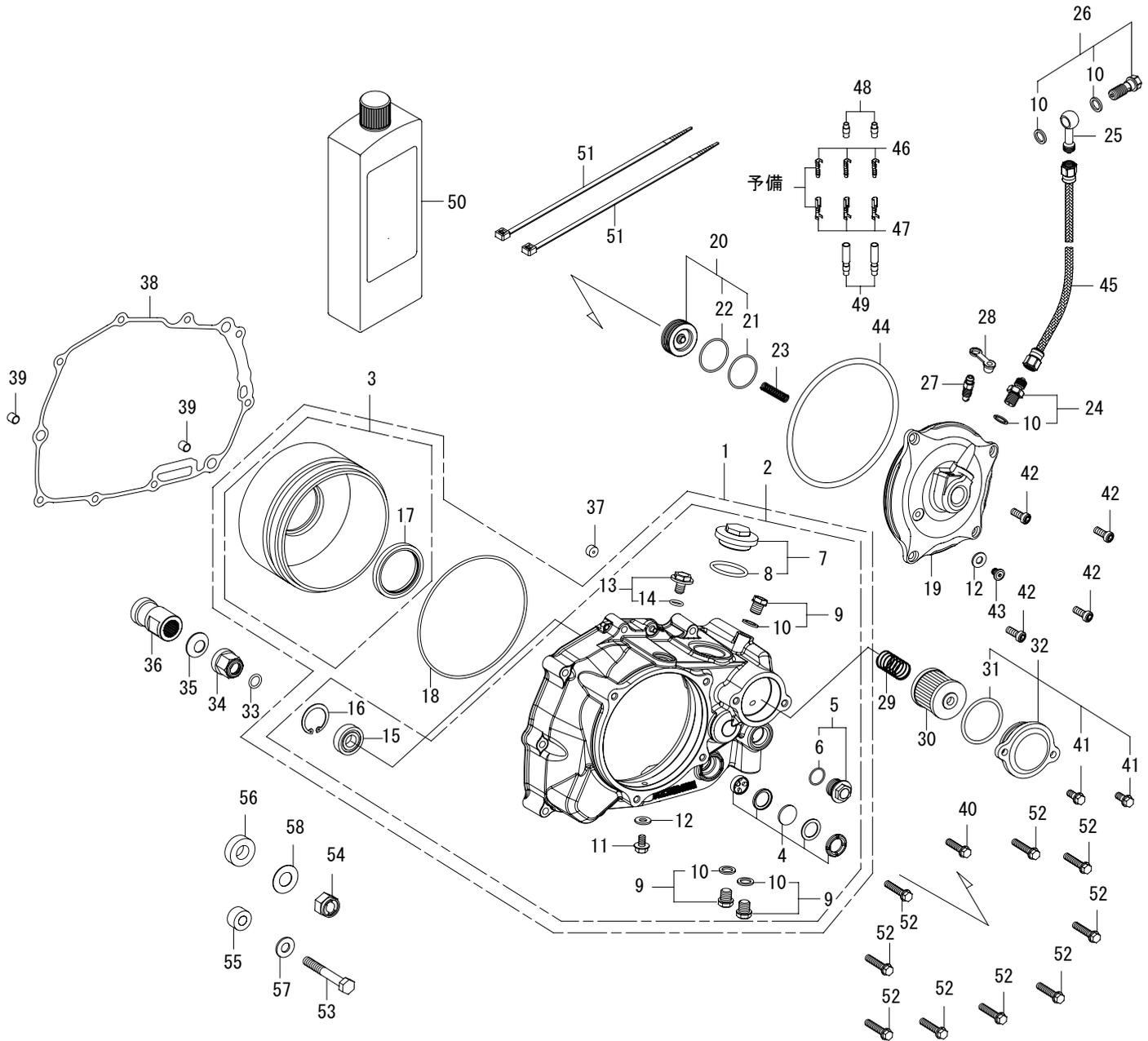
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容

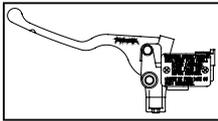


製品内容

番号	部品名	個数	リペア品番	番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバーセット	1	00-02-6211 (ブラック) 00-02-0467 (シルバー)	28	ブリーダーキャップ	1	00-02-6212
2	R. クランクケースカバー ASSY.	1	00-02-6208 (ブラック) 00-02-0466 (シルバー)	29	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
3	セパレーター COMP.	1	02-02-0125 (0リング付)	30	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
4	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031	31	Oリング 40mm	1	00-02-0040
5	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063 (0リング付)	32	オイルフィルターカバー	1	00-02-0470 (0リング/ボルト付)
6	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)	33	Oリング 12mm	1	00-00-0136
7	ホールキャップ	1	09-06-0131 (0リング付)	34	オイルスルーナット	1	00-00-2310
8	Oリング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)	35	コニカスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036
9	オイルプラグボルト	3	00-07-0072 (シーリングワッシャ付)	36	スベサー	1	00-00-1414
10	シーリングワッシャ 10mm	6	00-07-0106 (10ヶ入り)	37	オリフィス	1	00-00-1072
11	フランジボルト 6x12	1	00-00-0322 (6ヶ入り)	38	R. クランクケースカバーガasket	1	00-02-0356
12	シーリングワッシャ 6mm	2	00-00-2780	39	ノックピン 8x12	2	00-00-0153 (2ヶ入り)
13	オイルフィルターキャップ	1	00-02-0468 (0リング付)	40	フランジボルト 6x35	1	00-00-0885 (5ヶ入り)
14	Oリング 13mm	1	00-00-0644 (5ヶ入り)	41	フランジボルト 6x16	2	00-00-0879 (5ヶ入り)
15	ボールベアリング 6001Z	1	00-01-1011	42	低頭6角穴付ボルト 6x16	4	00-00-0377 (4ヶ入り)
16	C型リング 28mm	1	00-00-0643 (3ヶ入り)	43	極低頭6角穴付ボルト 6x8	1	00-00-0697 (4ヶ入り)
17	オイルシール 54x70x9	1	00-02-0364	44	Oリング 120mm	1	00-02-0188
18	Oリング 120mm	1	00-00-0656	45	ブレーキホース (960mm)	1	00-06-0164
19	クラッチカバー	1	00-00-1087 (ブラック) 00-02-0191 (シルバー)	46	φ4 オスギボシ	3	00-00-0570 (各5ヶ入り)
20	レリーズピストン	1	00-02-0471 (0リング付)	47	φ4 メスギボシ	3	
21	Oリング 30mm (SBR)	1	00-00-0673	48	オスギボシカバー	2	
22	Oリング 30mm (NBR)	1	00-00-0674 (4ヶ入り)	49	メスギボシカバー	2	
23	レリーズスプリング	1	00-00-1096	50	ブレーキフルード DOT4 (200cc)	1	06-08-0019
24	アダプター 10mm	1	00-07-0032 (2ヶ入り) (シーリングワッシャ付)	51	結束バンド 200mm	2	00-00-0179 (10ヶ入り)
25	バンジュー (ストレート)	1	00-07-0006	52	フランジボルト 6x40	9	00-00-0886 (5ヶ入り)
26	バンジューボルト M10x1.25 (ゴールド)	1	00-07-0131 (シーリングワッシャ付)	53	6角ボルト 8x45	1	00-00-0914
27	ブリーダースクリュー	1	00-02-6213	54	Uナット M12x1.25	1	00-00-0915
				55	カラー 1	1	00-00-2594
				56	カラー 2	1	00-00-2595
				57	ブレンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ヶ入り)
				58	シムリング 12x18x0.5	1	00-00-0370

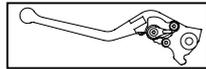
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

オプション部品



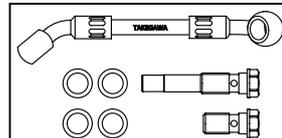
クラッチマスターシリンダー ASSY.
:02-02-2103

ピストン径:1/2インチ (12.7mm)
ミラー取り付け径:M10
操作性の良いレバーを採用した
L. マスターシリンダーです。



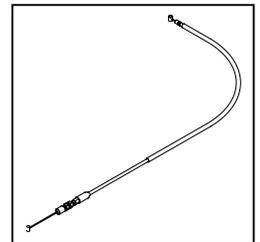
ピレットレバー (可倒式)L. レバー
:02-01-0269

左記のクラッチマスターシリンダー ASSY. 専用の
L. レバーです。転倒した際にレバーが折損しにくい
可倒式を採用し、レバーの位置を6段階に調整
出来るアジャストレバーを装備しています。
又、このレバーに変換する事でレバーの長さ、
形状が GROM/MSX125 純正ブレーキレバーと近い
設定となり、左右のバランスが良くなるのと共に、
レバー操作が軽くなり、当クラッチカバーキット
本来の性能を引き出します。

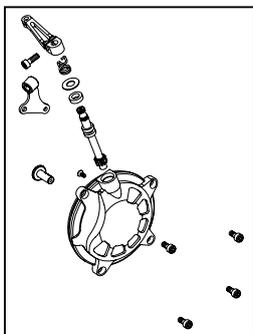


オイルラインホースキット
:00-07-0095

弊社製ボアアップシリンダー (オイル取り
出し口があるタイプ) と当クラッチカバー
キットを接続する事で、オイルエレメントを
通した綺麗なオイルをシリンダーヘッドに
流す事が出来ます。

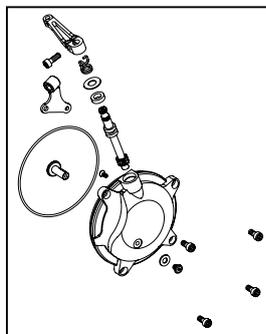


クラッチケーブル COMP.
850mm:00-02-0133



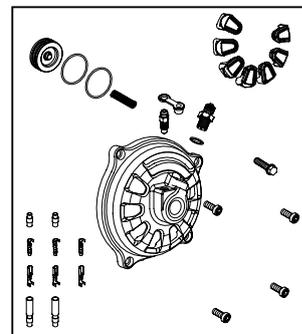
クラッチカバーセット (DRY/ワイヤー式)
:02-02-0126

乾式仕様のワイヤー式カバーセットです。
油圧式からワイヤー式に変更する際に使用します。
ラック&ピニオン方式を採用する事により、
軽くスムーズな操作を可能にします。



クラッチカバーセット (WET/ワイヤー式)
:02-01-0156

湿式仕様のワイヤー式カバーセットです。
油圧式からワイヤー式に変更する際に使用します。
クラッチ室にエンジンオイルを注入し、
湿式クラッチとして使用する為のカバーです。



クラッチカバーセット (DRY/油圧式)
:02-02-0163

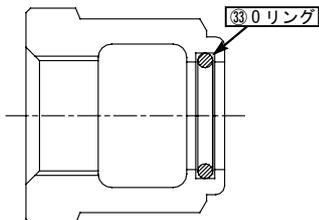
乾式仕様の油圧式カバーセットです。
乾式専用仕様に仕様変更する際に使用します。
付属のラバーキャップによりクラッチ
カバー内への水の浸入を軽減させると共に
乾式クラッチ特有の騒音を和らげます。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- ・車両を水平な場所で、メンテナンススタンド等で安定させる。
- ・エンジンオイルを排出する。
- ・R. ステップホルダーを取り外す。

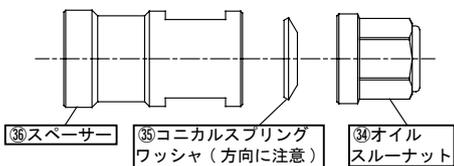


- ・クロスミッションキットを同時装着する場合は、取扱説明書を参照し、クロスミッションキットを取り付ける。
- ・③④オイルスルーナットに③③ Oリング 12mmを取り付け、③③ Oリング 12mmにエンジンオイルを薄く塗布する。



- ・クランクシャフトに③⑥スペーサー、③⑤コンカルスプリングワッシャ 14mm、③④オイルスルーナットの順に取り付け、スペーサーをスパナで固定して③④オイルスルーナットを規定トルクで締め付ける。

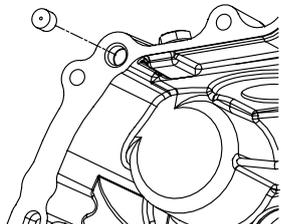
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルスルーナット
トルク：64N・m (6.6kgf・m)



- ・スペシャルクラッチインナーキット TYPE-Rの取扱説明書を参照し、プライマリドリブンギア ASSY. を取り付ける。

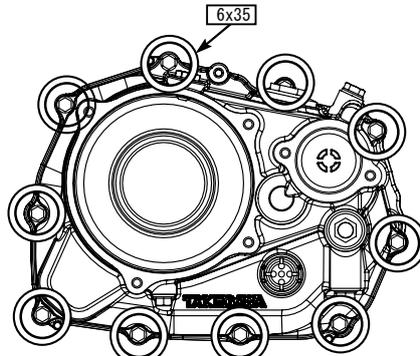
クラッチカバーの取り付け

- ・R. クランクケースのガスケット面を綺麗に脱脂し、③⑨ノックピンを取り付け、新品の③⑧ R. クランクケースカバーガスケットを取り付ける。
- ・① R. クランクケースカバーの裏面にキット内の③⑦オリフィスを取り付ける。



- ・① R. クランクケースカバー及びクランプを④④フランジボルト 6x35 と②②フランジボルト 6x40にて取り付け、ボルトを対角に数回に分けて規定トルクまで締め付ける。
(下図の矢印の箇所にはフランジボルト 6x35 を使用する)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x35, 6x40
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



- ・スペシャルクラッチインナーキット TYPE-Rの取扱説明書を参照し、クラッチを取り付ける。
- ・②①レリーズピストンに②①② Oリング 30mm (SBR/NBR) を組み付け、②③レリーズスプリングを組み付ける。

※Oリングにはラバーグリスを薄く塗布し、馴染ませてから組み付ける事。

※Oリングにはそれぞれ取り付け位置がある。写真を参考にOリング (SBR) はブレーキフルード側に、Oリング (NBR) はクラッチ側に取り付けする事。



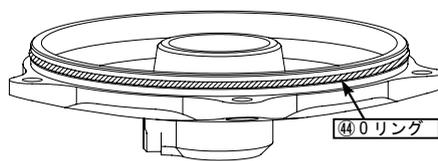
- ・組み付けた②①レリーズピストンを①⑨クラッチカバーに組み付ける。

※①⑨クラッチカバーのシリンダー側にもラバーグリスを薄く塗布し組み付ける事。

※②①レリーズピストンをシリンダーに組み付ける際に無理やり組み付けるとOリングが損傷する為、確実に組み付けを行う。

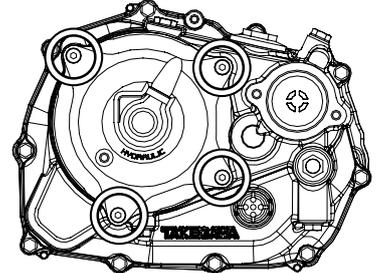


- ・①⑨クラッチカバーに④④ Oリング 120mmを取り付け、④④ Oリング 120mmにエンジンオイルを薄く塗布する。



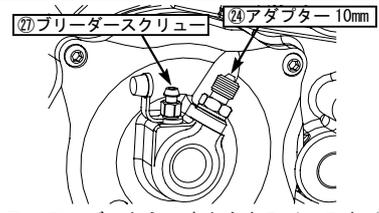
- ・①⑨クラッチカバーを① R. クランクケースカバーにはめ込み、④④低頭六角穴付ボルト 6x16 で取り付け規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
低頭六角穴付ボルト 6x16
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



- ・②⑦ブリーダースクリューに②⑧ブリーダークャップを取り付け①⑨クラッチカバーに仮止めし、①⑩アルミシーリングワッシャ 10mmに②④アダプター 10mmを通し、クラッチカバーに取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター 10mm
トルク：12.7N・m (1.3kgf・m)



- ・クラッチレバーからコネクタとスイッチカバーを外し、ハンドルからクラッチレバーを外す。



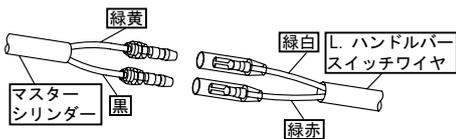
- ・別売のクラッチマスターシリンダーを付属の取扱説明書を参照の上、ハンドルに取り付ける。
- ・②④アダプター 10mmにスパナを掛けた状態で④⑤ブレーキホース (960mm) を取り付け、ホースフィッティングを規定トルクで締め付ける。ブレーキホース (960mm) をクラッチマスターシリンダーまで取り直し、①⑩アルミシーリングワッシャ 10mm、②⑤バンジョー (ストレート)、①⑩アルミシーリングワッシャ 10mmの順に②⑥バンジョーボルト M10x1.25 (ゴールド) で取り付け、バンジョーボルトとホースフィッティングを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト
トルク：14.7N・m (1.5kgf・m)
ホースフィッティング
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- ・純正クラッチレバーから外したコネクタの配線と、クラッチマスターシリンダー ASSY. の配線を適当な長さにカットし、付属のオスメスギボシにて接続する。



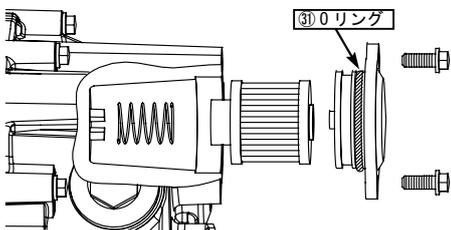
オイルフィルターカバーの取り付け

- ① R. クランクケースカバーに② オイルフィルタースプリングを入れ（ケースのボス部分にはまるように入れる。）、③ オイルフィルターエレメントを入れ、④ オイルフィルターカバーに⑤ Oリング 40mm を取り付け、エンジンオイルを薄く塗布し、⑥ フランジボルト 6x16 を取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x16
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)

- ※オイルフィルターエレメントがオイルフィルターカバーの突起部にささるようにする。
- ※オイルフィルタースプリングが、オイルフィルターエレメントの突起部内側に収まらなると、オイルフィルターカバーと R. クランクケースカバーとの間に隙間が生じるので注意する。
- ※Oリングは下図の位置に取り付ける。

⚠ 注意：Oリングの取り付けを間違った場合、エンジンが破損する恐れがある。



ブレーキフルードの注入

- ・クラッチマスターシリンダーのリザーバキャップを取り外し、ブリーダースクリュー、バンジョーボルトが締め付けられている事を確認し、リザーバの上限線までブレーキフルードを注入して、クラッチレバーを操作し、クラッチシステム内にブレーキフルードを満たす。この操作をリザーバ内のプライマリポートから気泡が出なくなるまで（クラッチレバーに重みを感じるまで）行う。
- ※化学変化を防止するため、異なった銘柄のフルードを混入させない事。
- ※ブレーキフルードは、塗装面を損傷させるので部品類に付着させない事。
付着した場合は水洗いを行う事。



- ・ブリーダースクリューにビニールチューブを取り付け、チューブの反対側に適当なカップ等で受ける様にする。クラッチレバー先端がハンドルグリップに当たるまで握り、ブリーダースクリューを約1/2回転緩め、再び締め付け、クラッチレバーをゆっくり放し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する。

※ブリーダースクリューを緩めた状態でレバーを戻さない事。

- ・ビニールチューブから気泡が出なくなるまでこの操作を繰り返す。

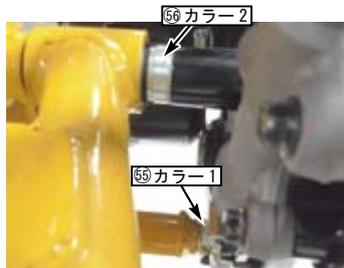
※マスターシリンダーカップ内のブレーキフルードに注意しながら作業を行い、下限線付近まで減少したら補充する。



- ・ブリーダースクリューを規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダースクリュー
トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)

- ・エア抜きが終了したら、ブレーキフルードをリザーバの上限線まで補充し、ダイヤフラム、リザーバキャップを取り付ける。
- ・ブレーキホースが他の部分と干渉しないように⑦ 結束バンド 200mm で固定する。
- ・取り外した R. ステップホルダーの裏側に⑧ カラー 1、⑨ カラー 2 をセットする。



- ・⑩ シムリング 12x18x0.5 と⑪ Uナット M12x1.25 及び⑫ プレーンワッシャー 8mm と⑬ 6角ボルト 8x45 にて R. ステップホルダーを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
Uナット M12x1.25
トルク：54N・m (5.5kgf・m)
6角ボルト 8x45
トルク：31N・m (3.1kgf・m)

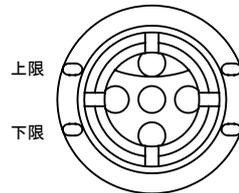


組み付け後

- ・ドレンボルト {T=24N・m (2.4kgf・m)} が締め付けている事を確認した後、エンジンオイルを注入しホールキャップにOリングを取り付け、Oリングに少量のエンジンオイルを塗布し、規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)

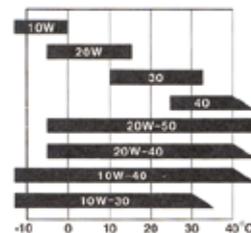
- ※オイル窓のオイル量は小まめに確認し、下限の値より下回っている場合は注ぎ足す。



- ・推奨オイル
SAE 10W-40 20W-50
API 分類：SG, SH, SJ, SL 級相当
JASO 規格：MA

- ・オイル量
オイル交換時：750cc
オーバーホール時：950cc

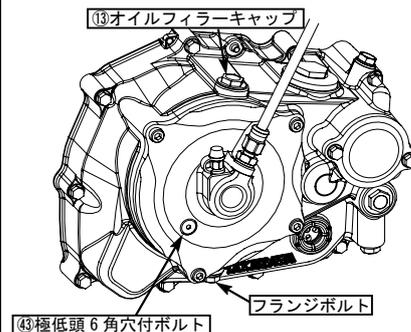
- ・エンジンオイルの粘度は、図を参考に使用する地域、外気温に適した粘度のオイルを使用して下さい。



- ・オイルフィルターキャップを外した後、オイルフィルターキャップを外した穴よりエンジンオイルを注入し、極低頭キャップスクリュー取り付け穴からエンジンオイルが漏れるまで注ぐ。

- ⑭ シーリングワッシャー 6mm をセットした⑮ 極低頭 6角穴付ボルト 6x8 と⑯ オイルフィルターキャップを取り付け規定トルクで締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルフィルターキャップ
トルク：11.8N・m (1.2gf・m)
極低頭 6角穴付ボルト 6x8
トルク：6.3N・m (0.64kgf・m)



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※小まめにオイル量の確認、オイル交換を行う事。交換の際は、フランジボルト [T=11.8N・m (1.2kgf)] を外し、オイルを抜く。

※クラッチ室のオイル目安量：約 105cc

※エンジンオイルの粘度と量は、クラッチの切れ具合に影響する。粘度が高すぎる物や入れすぎに注意する。

※当クラッチカバーは前記のようにクラッチ室にオイルを注入する湿式クラッチとしての使用を想定しているが、オイルを入れずに乾式クラッチとしての使用も可能である。

その際は、以下の点に注意する。

- ・乾式クラッチとして使用する際は、クラッチ室内が結露する事があるのでフランジボルトを外す。
- ・一旦、湿式クラッチ仕様で使用した後に、乾式クラッチ仕様にする際には、油膜による焼け付きの原因となる可能性があるため、フリクションディスクを新品に交換し、その他のパーツを脱脂する事。
- ・エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトしクラッチレバーを握る。車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認する。
- ・トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検する。

▲ 警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させる事。

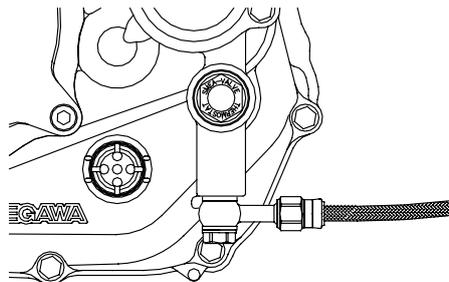
- ・異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行い、クラッチの作動を確認する。

重 要

オイルクーラー取り付け時の注意

●別売のサーモスタットユニットを取り付ける場合

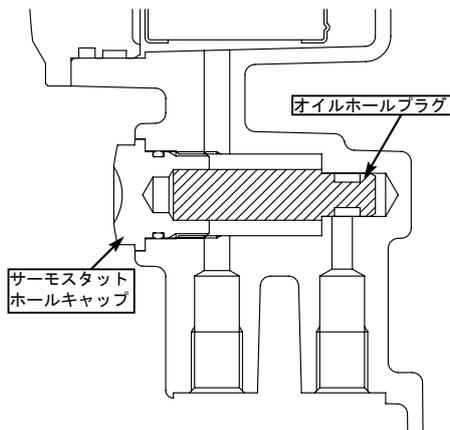
- ・サーモスタットユニットを取り付ける。
 - ・オイルプラグボルト 2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続する。
- ※サーモスタットユニット取扱説明書を確認する。
※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書を確認する。



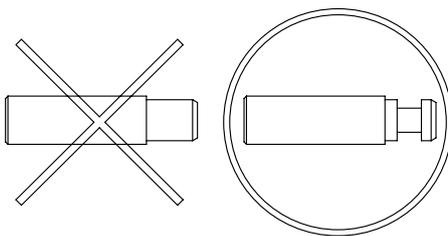
●サーモスタットユニットを取り付けない場合

- ・サーモスタットホールキャップを取り外し、オイルホールプラグ (00-02-0391) をオイルホールに差し込む。
- ・サーモスタットホールの Oリングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付ける。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ホールキャップ
トルク：12.7N・m (1.3kgf・m)



- ・オイルホールプラグ (00-02-0111) は対象外の為、使用しない事。



▲ 注意：対象外のオイルホールプラグを使用した場合、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

●シリンダーのオイル取出口にオイルホースを取り付ける場合

▲ 注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモスタットユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けない。
オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

オイルクーラーを取り付けない場合

- ・サーモスタットユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けない。
又、サーモスタットユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外す。

▲ 注意：サーモスタットユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性がある。

オイルラインホースキット (00-07-0095) 取り付け時の注意

- ・下側のセンサーコードクランプとオイルラインホースが干渉するので、クランプを曲げて干渉をかわす事。

